

## 2017年度 事業報告

特定非営利活動法人

障害者自立生活支援センターおのみち

昨年度末から今年度にかけて、理事と職員の移動が続きました。

新たに介助者を募集するが、中々計画どおりには集まりませんでした。それでも1名が定着しました。支援を縮小し、事業が継続されてきました。

全体会議を通して重要な事柄は協議し確認しながらすすめ、全職員に報告を配布し、全体の状況を把握してもらいながらこの1年なんとか終わる事ができました。

制度面では「重度訪問介護」について大きく変わっていく事が、福祉サービスの事業所説明会や広域協会からのメール配信、行政交渉をする中で確認できました。(1) 65歳問題はまだ地域差があるものの、支援区分6の重度障害者はいずれにしても24時間保障は可能であること。(2) 入院時も重度訪問介護の利用が医療との連携で利用できること。(3) 新人職員の同行支援(熟練3年以上の介助職員と)の報酬単価が加算されること等が2018年度4月1日から施行されます。

### (特定非営利活動に係る事業)

#### 1. 居宅介護サービス提供事業(こんぱす訪問介護事業所)

サービス提供状況(下記)の数字を見てもらっても解るように、支援を縮小した様子がうかがわれます。全体会議を中心にした、サービス提供の実態と、事務会議で必要な連絡事項、確認事項を検討していく体制づくりが定着していった。全体会議では評価(モニタリング)や計画作成を確認していき、各ヘルパー全員に会議報告書を手渡すことが出来た。しかしヘルパー会議は実施されず、次年度の課題となる。

<サービス提供状況>( )内は昨年度

・重度訪問介護	40,160H (42,668H)	・移動支援	
・身体介護	1,195H (1,762H)	・身体介護あり	1,100.5H (1423.5H)
・家事援助	1,443.5H (2,221.75H)	・身体介護なし	875H (1,387H)
・通院介助介護	312H (259H)	・日中一時	486.5日 (700日)
・通院等介助	16H (48.5H)		
・行動援護	1,353H (1,344H)	.....	
・同行援護	2,085H (1,881H)	・介護保険	240H (402H)
・通院等乗降介助	290回 (551回)	・自主介護	120H (46H)
・相談支援	97件 (129件)		

## 2. 外出型介護サービス提供事業

今年度の実績報告内容は『登録/60名 走行キロ/51,484km、輸送回数/4,437回、運送収入/1,544千円』と「事故報告0件」（自動車事故報告規定第2条より）を広島運輸局と運営協議会に報告を済ませた。

## 3. 相談支援事業(たらんと相談支援事業所)

全体会議を中心に、たらんと相談支援事業所の報告もまとめることが出来、前月の報告と今月の予定を整理することによって、業務を把握することが出来、相談専門員3名のスケジュールも立て易く、相談支援事業を実施することが出来た。又、研修会、相談支援部会は毎回とはいかなかったが参加出来た。課題としてはたらんと担当者による会議が持てなかった。

## 4. 障害者福祉に関わる人材育成事業

運動時代からの関係があるNさんの自立生活で広島県立大学三原キャンパスのボランティアとバイトの学生が介助者として育ち学生の期間、またその後も有料ボランティア（他人介護料による）として、長年つきあいを続けている。又今年も「障害者と健全者の大交流サマーキャンプ」に係わる中で人材育成事業の一役を担っていくことが出来ました。

## 5. 障害者問題の解決に向けた知識の普及啓発事業

防災担当学習会を通して、尾道市総務課生活安全係と話し合ったり、地域防災リーダー養成講座に参加したり、9/3の防災訓練計画（才原地区防災訓練）に参加して、防災に関してSOSの冊子の配布をしていった。

## 6. 障害者問題に関する機関紙発行事業

発行することが出来なかった。

## 7. 障害者問題に関する情報の収集研究事業

尾道市自立支援協議会の例会と相談支援専門部会、及び権利擁護部会に参加し、地域の障害児・者の課題等を協議し学びと交流が出来ました。

介護保険・障害者総合支援法の改正状況についての広島県の集団指導研修会に出席し、情報を収集してきた。

## 8. 障害者福祉施策に対する提言事業

2017年12月8日（金）13:00に市役所会議室において尾道市第4次障害者保健福祉計画・尾道市第5期障害者福祉計画・尾道市第1期障害児福祉計画の作成に係わってヒアリング調査に協力した。又2018年3月6日（火）午後2:00より尾道市市民会館40号室において、尾道市民連合会派の城間市議会議員の仲介によって尾道市社会福祉課・教育指導課・総務課・健康推進課・子育て支援課・人権推進課と「障害者の諸権利確立にかかわる条件整備について」

の5項目において交渉をし意見交換をする中で施策提言を行う。

#### 9. 障害者の人権に関する啓発及び推進事業

今年度は尾道市自立支援協議会に新しく出来た専門部会の権利擁護部会に参加した。

#### 10. 日中一時支援事業他

今年度は縮小をしていった。数人の入浴利用と水曜日を中心とした料理教室の活動を続けて来た。又、料理活動に参加する女性の利用者を中心とした「女の子講座」を開始した。

#### (その他収益事業)

##### 1. カレンダー等販売活動

CILおのみちが中心となって豊能労働センターから70部仕入れ販売した。

# 2017年度 活動計算書

2017.4.1~2018.3.31

特定非営利活動法人  
障害者自立生活支援センター  
おのみち

科目・摘要	金額	
<b>I 収入の部</b>		
1 入会金・会費収入 会費 (20人×3,000円)	60,000	60,000
2 事業収入		
自立支援費収入	172,123,145	
介護保険収入	797,080	
自主介護収入	1,843,770	174,763,995
3 その他助成金寄付金等収入		
受取利息	75	
雑収入	376,889	376,964
当期収入合計(A)		175,200,959
前期繰越収支差額		△21,972,092
収支合計(B)		153,228,867
<b>II 支出の部</b>		
1 事業費		
(1) 居宅介護サービス提供事業	110,646,753	
(2) 外出型介護サービス提供事業	15,796,536	
(3) セルフカウンセリング(相談)事業	11,057,575	
(4) 障害福祉に係る人材育成事業	1,895,584	
(5) 障害問題に関する普及啓発事業	3,949,134	
(6) 機関紙発行事業	42,650	
(7) 情報収集研究事業	3,159,307	
(8) 施策提言事業	4,423,030	
(9) 人権啓発推進事業	789,826	
(10) 日中一時支援事業	6,275,966	
事業費計		158,036,361
2 管理費		
給料	4,200,000	
顧問料	1,429,380	
賃借料	5,065,000	
水道光熱費	911,800	
事務・消耗品費	1,179,162	
法人税等	71,000	
管理費計		12,856,342
3 特別損失固定資産処分損	4,276,281	
当期支出合計(C)		175,168,984
当期収支差額(A)-(C)		31,975
次期繰越収支差額(B)-(C)		△21,940,117

2017年度 貸借対照表  
2018年3月31日現在

特定非営利活動法人  
障害者自立生活支援センター  
おのみち

(単位:円)

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	206,566		
当座預金	267,783		
普通預金	10,062,459		
売掛金	20,575,405		
前払費用	413,000		
立替金	936,259		
流動資産合計		32,461,472	
2 固定資産			
建物付属設備	0		
車両運搬具	5,020,146		
電話加入権	144,000		
敷金	1,104,000		
固定資産合計		6,268,146	
資産合計			38,729,618
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	34,882,706		
仮受金	2,232,715		
預り金	4,074,030		
未払法人税等	71,000		
流動負債合計		41,260,451	
2 固定負債			
長期借入金	3,785,709		
退職給付引当金	3,000,000		
固定負債合計		6,785,709	
負債合計			48,046,160
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		△9,348,517	
当期正味財産増加額		31,975	
正味財産合計			△ 9,316,542
負債及び正味財産合計			38,729,618

# 2017年度 財産目録

2018年3月31日現在

特定非営利活動法人  
障害者自立生活支援センター  
おのみち

(単位:円)

科 目・摘 要	金	額
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
現金 手許有高	206,566	
当座預金 ゆうちょ銀行一三九店	267,783	
普通預金 広島銀行栗原支店(1)	7,041,119	
"        "        "    (2)	3,003,771	
"        "        "    (3)	14	
"        郵便貯金	17,555	
未収入金 2月分支援費収入	10,110,145	
"        3月分        "	10,333,778	
"        2月分介護保険収入	49,006	
"        3月分        "	82,476	
前払費用	413,000	
立替金	936,259	
流動資産合計		32,461,472
<b>2 固定資産</b>		
建物付属設備	0	
車輛運搬具 9台	5,020,146	
電話加入権 (2台)	144,000	
敷 金	1,104,000	
固定資産合計		6,268,146
資産合計		38,729,618
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
未払金 3月分 職員給料	6,897,590	
"        社会保険料	3,372,858	
"        すみだ会計	216,000	
"        広島県 障生連	545,845	
"        全国広域協会(呉・神辺分)	952,195	
"        トヨタファイナンス(株)	319,366	
"        広島国民連合会	20,490,740	
"        桂達也	2,088,112	
未払法人税 未払法人税	71,000	
預り金 社会保険他	4,074,030	
仮受金	2,232,715	
流動負債合計		41,260,451
<b>2 固定負債</b>		
長期借入金 広島県 障生連	3,785,709	
退職給付引当金	3,000,000	
固定負債合計		6,785,709
負債合計		48,046,160
正味財産		△ 9,316,542

2017年度 その他の事業会計 活動計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

科 目・摘 要	金 額		
<b>I 収入の部</b>			
1 障害者まつりバザー収入(中止)	0		
2 書籍等販売事業収入 カレンダー・詩集	67,000		
当期収入合計(A)		67,000	
前期繰越収支差額		59,705	
収入合計(B)			126,705
<b>II 支出の部</b>			
1 事業費			
障害者まつりゲーム材料代	0		
障害者まつりの協力パンフ代	0		
書籍販売等事業費 カレンダー・詩集	48,000	48,000	
2 管理費(ボランティア謝礼)	0	0	
3 特定非営利活動への繰り出し	78,705	78,705	
当期支出合計(C)			126,705
当期収支差額(A)-(C)			△59,705
次期繰越収支差額(B)-(C)			0

## 2017年度 その他の事業会計 貸借対照表

2018年3月31日現在

科 目・摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	0	
書籍		
流動資産合計		0
2 固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		59,705
当期正味財産増加額(減少額)		△59,705
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		0



2017年度 その他の事業会計 財産目録

2018年3月31日現在

科 目・摘 要	金 額	
	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	0	
Tシャツ等・書籍	0	
流動資産合計		0
2 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	0	0
2 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		0
正味財産		0